

どんな仕事？

株式会社エルデック（酒田市／環境衛生事業・水質保全事業）



【環境整備課】原 幸成さん
酒田光陵高校環境技術科卒／2017年入社

地域社会を守るため、 技を磨き続ける。

迅速にトラブルを解消する姿を見て、「自分もこんなふうな仕事ができるようになりたい」と思ったんです。

「これからの目標を教えてください。」
多岐にわたる業務スキルの向上に努めながら、中堅社員として、これまで積み上げてきた経験をしっかりと下の世代に継承し、会社全体のレベルアップに貢献していきたいです。

◇◇◇
「エルデックに入社したいと思った理由を教えてください。」

当社の事業は、この先地域の人口が減っていてもなくなるらない仕事だと思ったことが一番の理由です。

「担当業務について教えてください。」
下水がつかない住宅などで汚水を溜めておく「浄化槽」の、定期的点検や水質検査、トラブル対応を行う浄化槽維持管理業務。農業排水を処理する施設の定期点検とトラブル対応を行う農業集落排水処理施設の維持管理業務。個人宅などに伺い、排水管トラブルを解消する配管つまり改善業務。以上3つが、私が担当する主な業務です。

「仕事のどんな部分が大変ですか？」
汚れているもの、臭いがするものを扱うことが多い仕事なので、慣れるまではなかなか大変でした。転職になったのは、あるご高齢のお客さまのお宅に伺った際「こんなに頑張ってくれて、若いのに偉

いね」という言葉をかけていただいたことです。見てくれている人が必ずいるし頑張ってるっていいことと思えるようになりました。また、この仕事を通じ、自分の暮らしもまたいろんな人の仕事に支えられていてということに気がつくことは、本当に大きな収穫だと思っています。

「仕事において、印象に残っている出来事がありますか？」

割と最近の話だからということもありますが、農業集落排水処理施設の夜間のトラブル対応が印象に残っています。処理施設から出る廃棄物は、勾配のついた地下の配管を通して処理センターまで送るんですが、遠方の場合一定距離まで送ったらポンプで汲み上げて、また配管を通してというのを繰り返す仕組みになっています。ポンプの不具合であることまでは早々に突き止めたんですが、日付が変わってもどこかのポンプが特定できずにいたとき、他地区の担当者のサポートによって無事解決できたんです。普段は担当地区を越えて協働する機会はないんですが、非常時に備えるという意味でも、普段からコミュニケーションを取っておくことの重要性を改めて感じる仕事になりました。

「今後の目標を教えてください。」
日々全力で業務に取り組み、できることをどんどん増やして、さまざまな仕事を任せてもらえるようになりたいですね。

「入社までの経緯を教えてください。」
高校2年生のときのインターンシップでお世話になったのが、当社との出会いです。3日間という短期間ではありましたが、1日ごと違う作業を見学・体験させていただき、とても充実していました。同行させてもらった現場で、お客さまからいただく感謝の言葉と笑顔がとても印象的で、自分も人から感謝される仕事がしたいと思い入社を志望しました。

「普段はどんな業務をしていますか？」
廃棄物の収集運搬、工場の配管洗浄、ピットやタンクの清掃、企業などの飲料水タンクの清掃や水質管理、側溝清掃など、自分が所属する環境整備課の業務は実にさまざまです。

「決まった担当業務があるんですか？」

いえ、全員ができるだけ多くの業務をできるようにという会社の方針もあり、決まった担当業務はありません。前日の夕方に割り当てられた業務を、日々担当するという仕事のやり方ですね。入社当初は、毎日仕事が変わるのが大変でしたが、さまざまなスキルが身につく成長を感じられるので、今はこの働き方が気に入っています。

「一番好きな業務はなんですか？」



私たちが取材しました!

酒田光陵高校
伊勢 陸さん・2年(男)
柳原 愛海さん・2年

「一番好きと言われると難しいですが、入社後すぐに憧れた業務が2つあって、担当するようになった今も好きですね。1つは、廃棄物収集運搬の際などに必要な大型車両の運転です。大型免許は、普通免許を取得してから3年以上経たないと取得できないので、はじめのうちは先輩が運転する車に乗っていたんですが、狭い道路や交差点もスイスイ運転しているのがすごくかっこよくて。もう1つは、個人宅などの排水管のトラブル対応です。お客さまの説明などから、目で確認ができない排水管の不具合箇所を突き止め

【管理サービス課】佐藤 和紀さん
酒田南高校卒／2022年入社



責任と誇りを持ち、

「あたりまえ」を

支える仕事。